

“今ドキッ！”

クスリの  
古い知識が  
リスクを招く

薬剤の知識と  
安全な離床の進め方



講座コード  
R-299



## 糖尿病・肝障害領域 編

日 時: 2025年 8月18日(月) 19:00~21:00

2週間見逃し  
受講期間あり



会 場: インターネット生中継セミナー

※永久保存版  
PDFスライド付

対 象: 看護師・PT・OT・ST(左記以外でも受講可)

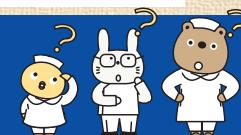
講 師: 下田 武 先生(YAKUZERO 薬剤師)

受講料: 会員 5,400円(税込) 一般 6,400円(税込)

今、会員になると  
年会費 4,900円が無料  
実質 5,900円割引



血糖・栄養・肝障害の新しい薬を知らないと  
離床が進まず回復が遅れることに…



糖尿病に対する最近の血糖コントロールの行い方や、肝障害の重症度をクスリから見極め、離床のリスク管理に活かす技を教えてくれます。さらに後半には、当会講師陣との対談形式で、薬剤と離床の関連や留意点について深め、安全かつ早期の離床を実現する技を習得します。“今ドキッ”のクスリの理解をアップデートするチャンスを、お見逃しなく！

その領域の  
最新知識を  
学んで

→ 治療薬の  
特徴を網羅

→ 薬の特徴を  
踏まえた  
離床の進め方を習得

→ これで  
完璧！

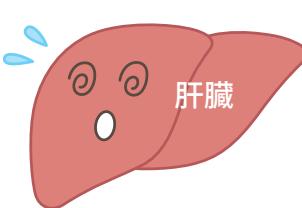


- とにかく安静はもう古い！  
肝障害に対する離床・リハビリテーションと薬物療法の進め方
- 臨床でよく遭遇する「薬剤性肝障害」の重症度と離床可否の判断
- タンパク合成障害に立ち向かう！  
分岐鎖アミノ酸製剤(BCAA)の作用機序と効果
- これを知らずして離床はなし！  
糖尿病に用いられる薬の特徴を徹底解説
- 結局いつ起こすのが安全なの!?  
インスリン製剤の使い分けと離床の進め方の違い
- 血糖チェックだけではダメ！  
糖尿病性ケトアシドーシス・HHSの治療戦略とアウル
- 一石三鳥の優れものはどっち!?  
メトホルミンvsエンパグリフロジン

ほか

インスリンフルリジン vs インスリンリスプロ

リーバクト配合顆粒 vs アミノレバシンEN配合散



全6講座シリーズで開催！

6月9日(月)

脳卒中領域

6月23日(月)

循環器領域

7月7日(月)

外科周術期

7月21日(月)

認知・神経

8月4日(月)

腎障害・  
便秘

6回まとめて申し込むと  
クーポン  
3,000円分  
プレゼント！

会員のみ  
30名  
限定

※これらの各講座は離床アドバイザー取得コースの理論 0.5 単位・学会認定資格更新 5 ポイントを取得することができます

受講方法

① ホームページよりオンライン登録

日本離床学会 検索



臨床を元気に！ 日本離床学会

